

三浦一馬五重奏団 熱狂のタンゴ

バンドネオン

タンゴ界の歴史を変えたレジェンド、
アストル・ピアソラの精神を受け継ぐ三浦一馬が牽引する
待望のオール・ピアソラ・プログラムが実現。

Miura
Kazuma
Quinteto

三浦一馬	バンドネオン
石田泰尚	ヴァイオリン
高橋洋太	コントラバス
大坪純平	ギター
高橋優介	ピアノ

オール・ピアソラ・プログラム

リベルタンゴ

オブリヴィオン

ブエノスアイレスの夏

アディオス・ノニーノ

エスクアロ(鮫)

悪魔のロマンス ほか

曲目は公式サイトをご確認ください。
都合により曲目・曲順などを変更させていただきます場合がございます。

全席指定

5,000円(税込)

山形テルサ会員先行

2024年6月6日(木)～

2024年6月17日(月)

イープラス先行(先着順・座席選択可)

2024年6月6日(木) 12:00～

2024年6月21日(金) 18:00

一般発売

2024年6月22日(土) 10:00～

イープラス

<https://eplus.jp/kazuma-q/> (PC/スマートフォン共通)

ファミリーマート店内端末にて

一般発売日以降直接購入可能

山形テルサ

023-646-6677

(1階管理事務室 9:00～17:00 水曜休館日)

2024/9/20 金 開演 19:00
(開場 18:15)
山形テルサ テルサホール

19:00 FRIDAY 20TH SEPTEMBER 2024, TERRSA HALL, YAMAGATA TERRSA

〒990-0828 山形市双葉町1-2-3

主催: イープラス/Moon/山形テルサ指定管理者(一財)山形市都市振興公社

制作・プロデュース: 合同会社 Moon

問い合わせ: イープラス 050-3185-6449 (10:00～18:00) info-kazuma-q@eplus.co.jp

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※車イスでご鑑賞の方は、チケット購入前に事前に山形テルサまでご連絡ください。

キンテート

タンゴ界の若きスター・三浦一馬と、
神奈川フィルのソロ・コンサートマ
スターを務めながらソリストとしても
活躍する石田泰尚ら現代音楽
界を代表するアーティストたちと
編成され、全国を席巻する話題
の五重奏団。

三浦一馬 | バンドネオン

Kazuma Miura, Bandoneon



10歳よりバンドネオンを始め、小松亮太に師事。2006年別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオン界の最高峰ネストル・マルコーニと出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで氏に師事。2008年国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝。2014年度出光音楽賞を受賞。2017年自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスト」を結成。2018年には、CD「Libertango」のリリース記念を兼ねた全国11か所を回るキンテート・ツアーを成功に導く。2021年NHK大河ドラマ「青天を衝け」の大河紀行音楽演奏を担当するなど若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。

石田泰尚 | ヴァイオリン

Yasunao Ishida, Violin



神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川フィルの顔」となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。2014年自身がプロデュースした男性奏者のみの弦楽アンサンブル「石田組」を結成。NHKでも取り上げられその熱いステージの様子は大きな反響を呼んだ。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。

切れ味するどいリズム、
情熱と哀愁溢れるパッションに、
丁々発止のアンサンブル！

三浦一馬五重奏団 熱狂のタンゴ

Miura
Kazuma
Quinteto

三浦一馬五重奏団(キンテート)
キンテート(五重奏団)は、バンドネオン奏者で作曲家の
アストルピアソラが生涯にわたって探求したバンド編成。

キ
ン
テ
ー
ト

タンゴ・ファンだけでなく、
ありとあらゆる音楽愛好家を
熱狂させるその熱きステージ

高橋洋太 | コントラバス

Yota Takahashi, Contrabass



桐朋学園大学卒業後、2006年に同研究科修了。同時に東京都交響楽団に入団。2005年青森市民文化顕彰受賞2007年東京・青森にてデビューリサイタルを開催し絶賛を博す。2016年、デビュー10周年のリサイタルでは「楽器に対して非常に慎重に、そして楽譜に対して謙虚に対峙する」(音楽の友2016年12月号)と評された。これまで、セイジ・オザワ松本フェスティバル、東京・春・音楽祭、霧島国際音楽祭、アフィニス夏の音楽祭はじめ、各地の音楽祭に度々出演している。現在、東京都交響楽団奏者として活動するほか、チョン・ミョンフン指揮アジア・フィルハーモニー管弦楽団や各地のオーケストラに首席奏者として招かれている。また、バンドネオンの三浦一馬氏率いる五重奏団他、東京グランド・ソロイスト、久石譲氏プロデュース、FutureOrchestraClassics、MusicFutureなどにおいて、メンバー及びソリストとしての演奏を始め、雑誌「Tarzan」にて、音楽家としての身体のメンテナンスを紹介するなど、その活動は多岐に渡る。2022年3月にはコントラバスでは初録音となるピアソラ作曲の「タンゴの歴史」を収録した自身初のアルバムをリリースする。

大坪純平 | ギター

Junpei Ohtsubo, Guitar



広島県出身15歳よりエレキギターを、16歳よりクラシックギターを始める。様々なフィールドでの活動を行う《変弦自在》のギタリスト。第34回日本ギターコンクール最高位の他、第1回イーストエンド国際ギターコンクール、第45回クラシックギターコンクールなど上位入賞。2019年より作曲活動を開始する。2022年第2回ポルトガル国際ギター作曲コンクール入選及び特別賞。2023年第4回バルセロナ国際ギター作曲コンクール「ミゲル・リョベート」3位入選。近年はコンポーザーギタリストとして活動の幅を広げて、様々なギタリストに作品を演奏されている。エリザベト音楽大学卒業。ギターを長野文恵、徳武正和、佐藤紀雄の各氏に師事。

高橋優介 | ピアノ

Yusuke Takahashi, Piano



上野学園大学音楽学部ピアノ科を卒業。第10回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞受賞。NPO法人芸術・文化若い芽を育てる会第5回奨学生。ピアノを齋藤由里子、横山真子、宮本玲奈、横山幸雄、久保春代、川田健太郎、草冬香各氏に師事。在学中から作曲を高畠亜生、田中範康各氏に師事。これまでに、飯森範親、前橋汀子、上野耕平、三浦一馬ら各氏と共演。ヴァイオリストの今井信子氏が毎年冬に開催していた小樽ヴィオラマスタークラスで3年間アシスタントピアニストを担当。ソロだけでなく室内楽やピアノデュオとしても意欲的に活動。2020年にピアニスト・作曲家の山中惇史とのピアノデュオ『176』(アン・セツ・シス)を結成。自らの編曲によりオーケストラ作品の演奏に挑み、第1弾として「レスピーギ／ローマ三部作」をメインに演奏会を開催、同時にカワイ出版より楽譜出版、ライブレコーディングもされた。2021年10月にはアルバム『ジョン・ウィリアムズ・ピアノコレクション』をエイベックス・クラシックスより発売。